

5 本國使請其內略  
 留住學問僧空齋略空齋器之楚  
 材聽謝五行認監求機涉海而來  
 也者草履歷城中幸遇中天竺國  
 般若三藏及內供奉慧果大阿羅  
 漢出接是仰彼甘露遂乃入大悲  
 胎藏之大曼荼羅法五部瑜伽之灌  
 頂法忘食耽讀假寐書寫大悲胎  
 藏金剛頂等已蒙行南記之文  
 義無圖胎藏大曼荼羅一鋪金剛  
 界九會大曼荼羅一鋪並七幅  
文五成并寫  
 新翻譯經二百餘卷繕裝欲畢此  
 法也則佛之心國之鎮也懷氣招社之  
 摩尼脫凡入聖之極任也是故十年之  
 切兼之四運三密之印費之一志冀此  
 明珠答之天命燭使久客他邦引領皇  
 華白駒易過黃髮今乃今不在陋  
 願奉略不宣謹略

7 与本國使請其歸啓 伝空海

8 爰始天池人  
 池淵若而  
 以其有堯  
 後禹為厚  
 恆人古之  
 運道也且  
 仁揮子不  
 治來而  
 為神澤

8 益田池碑銘斷簡 伝空海

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

日本と中国の美術 ― 16世紀までの名品から ―

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 7

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成七年三月二十五日発行

© 1995, Museum of the Imperial Collections